

令和6年度

人権週間 記念講演会



北九州市人権の約束運動
マスコットキャラクター
モモマルくん

©ほろいわたつや

共通テーマ「私たちの暮らしと人権」

12/4[水]~10[火]は人権週間です。

- 手話通訳・要約筆記を各会場に配置します。
- 各会場に有料駐車場はありますが、駐車台数に限りがあるため公共交通機関をご利用ください。

12/4[水] **定員 800名**

14:00~15:30(13:00開場)

テーマ 高齢者

『明日を素敵に生きるには』

会場 黒崎ひびしんホール 大ホール
北九州市八幡西区岸の浦二丁目 1-1

高齢化時代をいかに
楽しく生きるか

入場
無料

先着順
入場

北九州市初講演



障がい者インフルエンサー

難聴 うさぎ

なんちょう うさぎ



エッセイスト

安藤 和津

あんどう かづ

12/8[日] **定員 650名**

14:00~15:30(13:00開場)

テーマ 障害のある人

『人生は一度きり!
耳の聞こえない
私の人生の歩き方』

J:COM 北九州芸術劇場
中劇場

会場 北九州市小倉北区室町一丁目 1-1-11
リバーウォーク北九州 6F

主催：北九州市・北九州市教育委員会・北九州市人権問題啓発推進協議会

お問い合わせ先 北九州市人権推進センター人権文化推進課 TEL.093-562-5010 (受付時間 8:30~17:15 土・日・祝休日をのぞく)

※発熱等体調不良の方は、来場をご遠慮いただく等、感染対策にご協力ください。※予告なく、講演内容の変更や中止となる場合があります。

令和6年度

人権週間記念講演会

講師プロフィール

エッセイスト **安藤 和津** あんどう かつ

1948年東京都生まれ。学習院初等科から高等科、上智大学を経て、イギリスに2年間留学。その後CNNのメインキャスターを務める。1979年、俳優・映画監督 奥田瑛二と結婚。長女 安藤桃子は映画監督、次女 安藤サクラは女優。現在、教育問題、自身の介護経験、「食」などをテーマにした講演会やトークショー、情報番組のコメントーターなど多岐にわたり活動中。近著の『“介護後”うつ「透明な箱」脱出までの13年間』は台湾でも出版された。

障がい者インフルエンサー **難聴 うさぎ** なんちよう うさぎ

松江市出身。先天性の感音性難聴・聴覚障害3級。生まれつき耳が聞こえず、コミュニケーションは補聴器から伝わる振動と読唇術にて行う。中学3年生のときに自分の障がいと向き合った作文が、人権作文コンテストの島根県大会優秀賞に選ばれ、全国審査で法務省人権擁護局長賞を受賞。住宅メーカーや手話ラウンジでの勤務を経験し、現在は耳についての情報発信をYouTubeやTikTokなどで行うインフルエンサーに。講演活動も積極的に行い、多様な障がいを持つ人々の可能性を発信し希望と勇気を届けている。著書に「音のない世界でコミュカを磨く」がある。

12/4 [水]～10 [火]まで **人権週間** です。

12/10 [火]～16 [月]まで **北朝鮮人権侵害問題啓発週間** です。

人権週間は昭和23年(1948年)12月10日に、国際連合で人間の尊厳、自由と平等をうたった「世界人権宣言」が採択されたのを記念して定められたものです。北朝鮮人権侵害問題啓発週間は、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行されたのに合わせて定められました。

私たちは誰も、差別を受けることなく、自由に、人間らしく生きていく権利『人権』を持っています。そしてこの人権をお互いに守りあうことは、私たちのまちづくりにとって欠かせないことです。北九州市では、人権について一人一人が考えることができるよう、さまざまな事業を行っています。ぜひご参加ください。

北朝鮮人権侵害問題啓発パネル展

会場 男女共同参画センター(ムーブ) 1階交流広場
北九州市小倉北区大手町11番4号

期間 令和6年12/10 [火]～12/16 [月]
9:30～21:30

[パネル展についてのお問い合わせ先]

北九州市人権推進センター人権文化推進課
TEL.093-562-5010

協力:北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会



人権を考える5分間のラジオ番組

{ 明日への伝言板 }

CROSS FMにて放送

※番組編成上の都合により、一部放送時間が変更になる場合があります。

本放送 / 毎週月曜日～金曜日(祝日は除く)

令和6年 11月1日(金)～11月29日(金) 17:53～17:58

再放送 / 毎週土曜日・日曜日

令和6年 11月30日(土)～令和7年 2月2日(日) 15:51～15:56